



2022年6月23日

アマプラ『ザ・ボーイズ』急上昇 オリジナル No.1

アマプラ独占映画『燃えよ剣』も 13 位に

『SPY×FAMILY』は V8

～配信コンテンツ視聴者数ランキング TOP20～

(2022年6月第3週、対象期間：6月11日～6月17日)

～ GEM ランキングクラブ発表 ～

エンタテインメント業界に向けたデータ×デジタルマーケティングサービスを提供する GEM Partners 株式会社（ジェムパートナーズ、所在地：東京都港区、代表取締役：梅津文）は6月23日（木）、複数の定額制動画配信サービスを横断して集計した2022年6月第3週の「配信サービス視聴者数ランキング TOP20（調査対象期間：6月11日～6月17日、調査対象：日本在住 15～69 歳男女）」を発表します。

配信コンテンツ視聴者数ランキングTOP20

2022年6月第3週

(対象期間：6月11日～6月17日)

赤字：定額制動画配信サービス オリジナル作品※1

順位	変動	前回		(pt)
1	→	1	SPY×FAMILY	262
2	→	2	名探偵コナン	92
3	↑	5	キングダム	64
4	↑	6	ワンピース	51
5	↑	8	トップガン	36
6	↑	23	ザ・ボーイズ (Amazonプライムビデオ)	35
7	↑	10	鬼滅の刃	33
8	↓	4	パリピ孔明	32
9	↓	7	かぐや様は告らせたい	31
10	↑	20	進撃の巨人	31
11	↑	24	孤独のグルメ	27
12	↑	19	ドラゴンボール	27
13	-	-	燃えよ剣	25
14	↑	70	NCIS ～ネイビー犯罪捜査班 シリーズ	24
15	↑	55	医師ヨハン	22
16	↑	63	私たちのブルース (Netflix)	21
17	↑	65	ガンダム	20
18	↓	14	007	20
19	↑	22	ドラえもん	19
20	↓	9	前科者	19

※1：シリーズすべてが配信サービスオリジナルの作品

出典：GEM Partners による定額制動画配信サービス コンテンツ別 調査（掲載 pt は小数点第1で四捨五入）

実査日：2022年6月18日 調査対象期間：2022年6月11日～6月17日

視聴者数 pt：記載の実査日において過去1週間以内にそのコンテンツを見た人の多さを示す。

本ランキングは19の定額制動画配信サービス（ABEMA プレミアム、Amazon プライム・ビデオ、Apple TV+、dTV、d アニメストア、FOD、Hulu、J:COM オンデマンド、Netflix、Paravi、Rakuten TV、SPOOX、TELASA、TSUTAYA TV、U-NEXT、アニメ放題、ディズニープラス、バンダイチャンネル、ひかりTVビデオサービス）の視聴者数 pt を横断して集計しています。

■ 『SPY×FAMILY』 200pt 以上を維持したまま、8 週連続で首位を獲得

アニメ『SPY×FAMILY』が8週連続で首位を獲得しました。原作はWebマンガ誌「少年ジャンプ+」で連載中の同名漫画。4月9日（土）の配信開始以降、視聴者数 pt を着実に伸ばし、5月第1週に200pt 超えを達成しました。その後、前々週270pt から前週238pt へと一時値を落としましたが、今週262pt へと再び上昇し、7週連続で200pt 以上を維持しています。

2位も8週連続で『名探偵コナン』シリーズがランクイン。4月15日（金）に劇場公開された『名探偵コナン ハロウィンの花嫁』が興行収入89億円を超える大ヒットを記録しています。視聴者数 pt は前週101pt から今週92pt と若干減少となりました。3位に入ったのは前週5位から2つランクを高めた『キングダム』シリーズ。4月10日（日）に第4シリーズの配信が始まりました。視聴者数 pt は前週56pt から今週64pt と若干上昇しました。

■ 『ザ・ボーイズ』『燃えよ剣』『医師ヨハン』『私たちのブルース』初のTOP20 入り

今週、4作品が2021年1月の調査開始以来初のTOP20 入りを果たしました。最も上位にランクインしたのは、前週23位から6位に急上昇した『ザ・ボーイズ』です。本作はAmazonプライム・ビデオのオリジナル海外ドラマで、最新「シーズン3」の配信が6月3日（金）に始まりました。視聴者の内訳をみると、男女比は約7:3と男性寄り、年代別では20代で特に高い視聴者数 pt を集めています。

2つ目は初登場で13位にランクインした『燃えよ剣』です。土方歳三の生涯を描いた司馬遼太郎の歴史小説を岡田准一主演で実写映画化した作品で、6月15日（水）にAmazonプライム・ビデオで見放題独占配信が始まりました。視聴者の内訳をみると、男女比は約8:2と男性寄り、年代別では50代、60代で高い視聴者数 pt を集めました。

3つ目は前週55位から15位に上昇した『医師ヨハン』です。動画配信サービス各社で配信されている2019年の韓国ドラマですが、Netflixでは日本におけるテレビ番組の週間視聴時間TOP10（6月6日～12日集計）で1位を獲得するなど、注目度が高まっています。男女比は約1:9とかなり女性寄り、年代別では60代で特に高い視聴者数 pt を集めました。

最後は前週 63 位から 16 位に上昇した『私たちのブルース』です。Netflix オリジナルの韓国ドラマで、6月12日（日）に最終回を迎えたことで注目されたと推察されます。男女比は約 1 : 9 とかなり女性寄り、年代別では 60 代で特に高い視聴者数 pt を集めました。

■ 配信オリジナル TOP10 : ディズニープラス『ミズ・マーベル』初の TOP5 入り

配信コンテンツ視聴者数ランキング

配信オリジナル TOP10

(2022年6月第3週 対象期間：6月11日～6月17日)

[シリーズすべてが配信サービスオリジナルのコンテンツ]

順位	コンテンツタイトル	配信サービス	視聴者数pt
1	ザ・ボーイズ	Amazonプライム・ビデオ	35
2	私たちのブルース	Netflix	21
3	オビ=ワン・ケノービ	ディズニープラス	18
4	ミズ・マーベル	ディズニープラス	17
5	ドキュメンタル※1	Amazonプライム・ビデオ	17
6	パチエラー・ジャパン	Amazonプライム・ビデオ	17
7	愛の不時着	Netflix	16
8	ストレンジャー・シングス	Netflix	15
9	イカゲーム	Netflix	13
10	梨泰院クラス	Netflix	13

※1：「HITOSHI MATSUMOTO Presents ドキュメンタル」

出典：GEM Partners による定額制動画配信サービス コンテンツ別 調査（掲載 pt は小数点第 1 で四捨五入）

実査日：2022 年 6 月 18 日 調査対象期間：2022 年 6 月 11 日～ 6 月 17 日



GEMランキングクラブ

エンタテインメントをデータでも楽しむ！

今週、配信オリジナル TOP10 に入ったコンテンツのサービス内訳は、Netflix 5 作品、Amazon プライム・ビデオ 3 作品、ディズニープラス 2 作品と、Netflix が半数を占めました。しかし、TOP5 では 3 サービスがひしめきあっている状況です。コンテンツタイプ別にみると、ドラマ 8 作品、バラエティ 2 作品となりました。

今週初の TOP10 入りを果たしたのは、4 位のディズニープラスの海外ドラマ『ミズ・マーベル』。MCU（マーベル・シネマティック・ユニバース）作品で、6月8日（水）に配信が始まりました。男女比は 6 : 4 と若干の男性寄り、年代別では 20 代と 30 代で特に高い視聴者数 pt を集めました

過去のランキングデータ、男女別、年代別などの詳細は「GEM Standard」で公開中

https://gem-standard.com/p/sc/w_ranking

「GEM ランキングクラブ」は、週次の調査に基づき集計しています（詳細は「調査概要」参照）。定額制動画配信サービス利用者全体の中で、どんなコンテンツが観られているのか、エンタメファンと事業者の参考としていただくことを目的とし、成長著しい定額制動画配信サービスと映像エンタテインメント産業の更なる発展に資することを目指しています。

■ 定額制動画配信サービス コンテンツ別 調査概要

【調査方法】 インターネットアンケート

【調査対象】 日本在住の 15～69 歳の男女

【回答者数】 各回 約 7,000 人

【数値重みづけ】 総務省発表の人口統計を参考に回答者を性年代別に重みづけ

【集計方法】 視聴したコンテンツについては自由回答方式で聴取。これを GEM Partners 開発によるエンタメコンテンツ辞書を用いて名寄せ・集計を実施。コンテンツごとの視聴したシーズン数やエピソード数等は区別せず、一部でも観たと回答した人を視聴者としてカウント。また、劇場／テレビ版や海外／国内版も同一コンテンツとしてカウント（一部例外あり）。複数回観ても 1 カウントとしている。※名寄せ辞書のアップデートに伴い、過去に遡って値が修正されることがあります

■ 会社概要

会社名：GEM Partners 株式会社 設立：2008 年 3 月 17 日 代表取締役：梅津 文

事業内容：エンタテインメントビジネス・マーケティング領域における

データプラットフォームサービス

リサーチサービス

デジタルマーケティング・広告代理店業

メディア運営

コーポレートサイト：<https://www.gempartners.com/>

GEM Standard：<https://gem-standard.com/>

■ 本件に関するお問い合わせ先

GEM Partners（ジエムパートナーズ）株式会社

担当：河西（かさい）

電話：03-6303-1346 メールアドレス：info@gempartners.com